

質疑・答弁

予算特別委員会での主な

第1回定例会初日の3月10日、町長から提案された平成27年度城里町予算について詳細に審査するため予算特別委員会が設置されました。

予算審査は各議員が広く審議を行うことができるよう、常任委員会ごとの分科会方式により所管分の審査を行いました。各委員会での質疑・答弁等の主なものは次のとおりです。



総務民生常任委員会

総務民生常任委員会

総務民生常任委員会は、会期中の3月12日に委員会を開催し、平成27年度一般会計予算の所管分・国民健康保険・後期高齢者医療・介護保険特別会計の予算について審査しました。

(一般会計)

歳入

問 財産売り払い収入の予定場所は？船渡団地については、分譲などで人口流入ができ、条件をつけた売買を考えてほしい。

答 公有財産活用・処分も考え、七会医師住宅の未了部分、船渡団地の未了部分の不動産を売却予定で

問 老人ホーム入所者負担金についてだが、都市部では入居者が増の傾向だが、当町は減、理由は？

答 去年から20人↓17人になったのは、亡くな

つた方など3名いるためです。

問 保育料負担金ですが、私立、公立それぞれ何名くらいいるのか？また新規のかたに説明は？

答 私立が308人、公立45人で、新規の方については、説明会は開催しており

歳出

問 北方小学校整備事業について。

答 町で整備する内容ですが、プール撤去・樹木伐採・遊具・グラウンド整備についてです。

問 システム化委託料について役場職員で対応できないか。

答 簡単な表作成などは職員でも可能ですが、情報を1本化して使用するものは委託が望ましく、現在共有化も進行している

ので、経費削減も期待できます。

問 防災無線の全戸計画は。

答 常北地区は未完了、七会地区はIP放送、桂地区は終了しています。また、デジタル化に伴い検討していきます。

問 なぜ、防犯灯をLED化するのか、またその効果は。

答 電気料は約6割削減になり、寿命も8倍になります。今後、子供の通学路など優先的に交換していきます。

(国民健康保険特別会計)

問 診療患者の増減の人数について

答 月平均ですが、沢山歯科327人↓346人、七会診療所476人↓446人、七会歯科215人↓223人です。

(後期高齢者医療特別会計)
質疑はありませんでした。

(介護保険特別会計)

問 保険給付費の中の住宅改修(リフォーム)についてだが、上限枠もあるが、介護認定を受けた方の住宅リフォームとタイアップして行って欲しいかどうか。

答 1件につき20万となっていますが、予算は増やせません。

教育産業常任委員会

教育産業常任委員会は、会期中の3月13日に委員会を開催し、平成27年度一般会計予算の所管分・公共下水道事業・農業集落排水事業・水道事業会計の予算について審査しました。

(一般会計)
歳入

問 使用料・手数料の滞納・収納状況と対策について。

答 下水道・水道使用量は平成26年に98%納入してもらい上がっている状況です。

問 新しい学校づくり支援

事業とは何か。
答 学校統合に伴う県補助金です。

歳出

問 農村地域防災減災事業(小坂ため池)の状況は。

答 国からの事業で、現在、危険かどうかの点検費用です。

問 観光施設の管理運営について、ホールの湯の施設管理費は大丈夫なのか。

答 厳しい状況ですが、大幅に削減をし、プール管理も職員でやり、来年度は、有資格者を採用する予定です。

問 無形民俗文化財補助金だが、現在町で登録されている件数と団体名は。

答 現在2件の登録で、八木節源太踊り、古内大杉囃子です。

問 非常勤講師事業についてだが、少人数授業の内容・効果はどうか。

答 全般にわたり35人学級の通常授業に主任・非常勤講師がそれぞれに対応し、授業に厚みを持たせています。また、全国学力学習状況調査では正答率は全国平均より上がっています。

(公共下水道事業特別会計)
問 下水道整備事業費の負担金ですが那珂久慈の負担金が増えた理由は何ですか。

答 今まで補助があったので、補てんしてきました。

(農業集落排水事業特別会計)
問 農業集落排水事業の工事・事業についてだが、終了したのか。

答 終了しました。

(水道事業会計)
問 石塚浄水場の老朽化がひどいと聞いているが、現状は。

答 石塚浄水場は43年経過していますので、全体的に痛んでおり修繕見積もりは1億程というところで、27年度はそれを踏まえ統合など検討しています。



教育産業常任委員会

問 ふるさと納税の品目は何品目か?
答 町のブランド商品をメインに考えており、30品目の中で決定していく予定です。具体的には決まっていますが、町をPR出来るものを考えています。